

保育パート ニュース

あなたの声を組合へ

2024.7.17 No.505

全日本建設交通一般労働組合保育パート支部

名古屋市中川区宮脇町2-99-2

TEL(052)353-8404

E-mail hoikupart@circus.ocn.ne.jp

美味しい食事とおしゃべりで 元気になれた

5年ぶりの支部「お食事会」

6月30日、支部の人気企画「お食事会」を5年ぶりに開催しました。場所は千種駅すぐのホテルメルパルク名古屋。子どもを含む90人の参加でした。女性ばかりなので、デザート增量や、時間的配慮など、レストランの心配りもうれしく、おいしい食事とおしゃべりに満足感いっぱい笑顔があふれていました。参加者の感想を紹介します。



(左) レストランは貸切り
(右) 存分に楽しみました
(下) 中島保育園のみなさん
たくさんで参加

食事大ムが できたことに感謝

小雨降る6月30日、5年ぶりとなる「お食事会」がホテルメルパルク名古屋のレストラン「パルクミエール」で開催されました。組合員、非組合員含めて90人の参加者がありました。

メニューはランチブッフェとデザート、ドリンクバールのセットです。旬の野菜や肉、魚介がたくさん、和食、洋食、中華料理、それぞれに冷製、温製、デザートがあり、盛りだくさん。美味しいものを食べ、たくさんしゃべって楽しい時間を過ごしてきました。



(左) ビールもちやみり
飲みました



レストランの担当の方も「5年ぶりの開催だからゆづりしてくださいます」と言葉をいただき、時間的にも配慮してくださいます。コロナ禍により開催を阻まれていましたが、いろいろな人達と交えられて食事会ができたことに感謝しています。

みんなが 保育園を まえていくと実感

みなさんと食事会ができたことに感謝いたします。コロナ禍でいっせいのお食事会ができなかったのが、今回は良い機会になりました。

「素敵なレストランでの食事は美味しかったです。年齢、勤続年数、担当ポジションも違う中で、みんなが保育園を支えていると実感した日でもありました。同じ園でもあまり話したことがない人もいましたので、相手を知ることができて良かったと思いました。」

全員を誘う中で 組合の仲間も ふえた

私たちが園では、パート応募をあまり求めていませんが、食事で隣の園の方が「あきらめないで」とも頑張りました。元気になる食事は、組合を企画準備してくださった役員の方々に感謝です。

建交労中央・県本部大会
代議員選挙のお知らせ
建交労中央大会及び
県本部大会に出席する
代議員を選出するための
信任投票を行います。

今回のパートニュースといっしょに
代議員選挙のお知らせと投票用紙をお
ろしました。1人ひとり投票用紙に記
入して組合まで必ず返送して下さい。

8月16日までお願いします

☆「任用上限5年」撤廃にむけての
「一言メッセージ」を とんどん
寄せてください

☆ 給事福祉は 8月13日～15日
閉館です。

(中島保育園)
声をかけ、頼もしい存在で
隣の方へ
励まされて

私は今年69歳で、来年度の
応募をあまり求めていませんが、
食事で隣の園の方が「あ
きらめないで」とも頑張
りました。元気になる食
事は、組合を企画準備してく
ださった役員の方々に感謝
です。

「あきらめずに求め続け
ていけば要求はかなう」と
一年一年粘り強く当局と交
渉を積み上げ、諸条件を勝
ち取ってきた組合の歴史を
誇りに思い、この空をすべ
てのパートさんに伝えたい
と強く感じた食事女流会
でした。

(平針原 古田 公子)

「任用上限撤廃」へ ついに国が動く 名古屋も国にならぬ撤廃を

ねた労働組合などの力です。全国の仲間が頑張りました。そして、ついに国が動きました。官報連報が6月24日、人事院が国の非正規職員の「任用上限撤廃」の方針を固めたこと、国の制度運用を「マニュアル」で自治体に示して

制度改定から4年、名古屋市の公立保育園では今年度末に約200人の「雇止め」が公表が予定されています。いわゆる「5年目公費」です。例年通りの公費試験では対応できないため、前倒し試験を実施するという想定スケジュールが出されました。

保育パート支部は市当局との交渉、事務折衝をしつつ、「あいち非正規公務員組織化

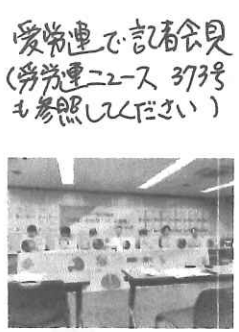
プロジェクト」に参加して会議を重ね、他職種の仲間と昨秋から3回の記者会見に臨み、全国規模の集会にも参加し、オンラインでの学習や交流など、仲間とともに広く活動してきました。

「やりがい搾取」の実態に 会場もあ然

会計年度任用職員記者会見

6月27日、「現場」からの「20歳の若衆」として、会計年度任用職員の記者会見が愛

労連で行われました。保育園



学校教員、小中学校司書の当業者が実態を告発しました。保育パート支部からは、給与改定の4月適及時、15.5時間未満の人には適及はなかったのに、名古屋は適及実施自治体になっている怒り、「任用上限」を迎えるにあたり半年前から「公費」を行

ら一方、障害児対応職員は年度末ギリギリの「公募」という実態等を訴えました。

県立高校の非常勤講師は会計年度任用制度で給料は固定給から時間給に。正規のいない授業の対応のみで、学校休業時は収入がありません。一時金は、正規の労働時間が週16時間以上なのに、週8時間以上働かないと出ません。

学校司書は毎日遠く学校に一日5時間勤務(一日2校回り時)。先生との打ち合わせも

子どもとの「コミュニケーション」もできないこと、国家資格を持つ専門職でありながら「やりがい搾取」と言わざるを得ない実態の数々に会場も唖然としました。(編集部・松岡)

社会を変えるために 労働組合の力が重要

パ・臨連第20回総会

6月23日、労働会館で、愛

労連・パ・臨連第20回総会が開かれ、名古屋支部が「会計年度任用職員一人組織化プロジェクト」の報告をしました。非正規差別をなくそうと何が差別を生み出しているのかを記した報告がありました。「女性はパートタイムで、安い賃金でいいと後押しする扶養制度が政策的に作られてきた」と、朝ドラの「虎と翼」の内容に触れながら、わかりやすく語られました。社会を変えようとする声は、労働組合の力が重要という、とに気付くいいお話をしました。

その後、パ・臨連の活動報告、運動方針発表後、自治労連、生協労連(コプあいち)、医労連、福祉労、連合労保保育パート支部の発言があり、すべての議案が採択されました。保育パート支部は、10月に50回目の大会を迎えること、

まだ3ヶ月程。知らないキーワードもたくさんで、頭の中は「？」ばかりですが、いろんな職場の組合との交流で発表もあり、「？」が「！」になることもあります。まだまだ勉強不足ですが、こんな私でも小さな力になれるかなと思えました。(中ま投味 満田 由美子)

また3ヶ月程。知らないキーワードもたくさんで、頭の中は「？」ばかりですが、いろんな職場の組合との交流で発表もあり、「？」が「！」になることもあります。まだまだ勉強不足ですが、こんな私でも小さな力になれるかなと思えました。(中ま投味 満田 由美子)

初めての 勤労手当支給

15.5H未満の差別が課題

6月28日に初めての勤労手当が支給されました。期末手当と合わせて2.25月分(一部の職種は1.7375)の金額に「びっくりした」「うれしい」という声が届いています。賃上げも4月適及も正規職員だけという自治体、一時金支給も国基準を下回る対応の自治体が多くある中、これだけの成果があったのは、組合があったからです。しかし、昨年2月の大幅賃上げは月給支給者全員が対象でしたが、一時金(期末手当+勤労手当)と4月適及(お祝い金)5.5時間未満にはなく、大きな課題として残されています。